

様式第2号（第3条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和4年3月16日

団体名 綾部バラ会

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 綾部バラ園は、令和2年10月16日開園10周年を迎えた。綾部バラ園は市民の憩いの場並びにまちなかの新たな観光拠点として認知されている。引き続き地域の観光拠点として「日本一素敵なおバラ園」を目指しており、バラ園をさらに充実させたい。 運営管理については、181名のボランティアの皆様のご支援と献身的な手入れによりバラの維持管理に努めている。
事業の名称	綾部バラ園運営事業
事業費 (市補助金)	1,356,596円 (500,000円)
補助金の使途	綾部バラ園の維持・管理並びに先進地視察に係る経費に充当
事業実施期日	自：令和3年4月1日 ～ 至：令和4年3月16日
事業実施場所	綾部バラ園内（綾部市青野町膳所1番地）
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> バラ園維持・管理事業 開園後10年以上経過したバラ園の維持管理において、土壌改良に必要な腐葉土等の追肥を行うとともに、バラの消毒作業等を実施した。 綾部バラ会会員の知識向上事業 年間2回剪定教室を開催し、ボランティアとして行っているバラ園管理の知識向上を図った。
補助金の効果（成果）	<ul style="list-style-type: none"> 本事業を実施することにより、綾部バラ園の評価を高め、その相乗効果として、あやべグンゼスクエアの観光交流拠点としての価値を高めた。その結果、あやべグンゼスクエアは綾部の観光拠点として定着し、まちなかの観光振興とにぎわいの創出並びに、市民への憩いの場として親しまれている。 剪定教室の継続的な開催により会員のバラ育成技能が向上した。来園者とも交流が出来、綾部バラ園の案内人としての役割が果たせた。

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支予算書（計算書）

令和4年3月16日

団体名 綾部バラ会

（単位 円）

	区 分	予算額	収入済額	明 細
	収 入 の 部	前期繰越金	0	234,970
市補助金		500,000	500,000	綾部市
補助金（団体）		150,000	150,000	綾部商工会議所、観光協会
協賛金		100,000	262,000	個人（3,000×18、2,000×104）
寄付金		200,000	402,816	来園者他
その他収入		250,000	5	預金利息
合 計		1,200,000	1,549,791	
	区 分	予算額	支出済額	明 細
	支 出 の 部	事務費	100,000	63,751
先進地視察		200,000	1,625	車両借上代
研修費		0	264,000	10周年記念誌
バラ管理費		800,000	1,014,785	消毒、肥料、土壌改良、苗の植替 等、ボランティア活動費
その他管理費		100,000	12,435	その他諸費用
合 計	1,200,000	1,356,596		
差 引	0	193,195	次年度繰越	